

【がん種】 [胃癌](#)  
【レジメン名】 XP+Trastuzumab  
【登録番号】 160715  
【1コースの期間】 3週間  
【総コース数】 進行・再発:6コースまで(終了後にPDでなければTrastuzumabメンテナンスを施行する)  
【催吐性リスク】 高度:シスプラチン、軽度:カペシタビン、最小度:トラスツズマブ  
【抗がん剤の組織障害性】 イリタント(炎症性):シスプラチン、ノンビシカント(非壊死性):トラスツズマブ  
【投与量に制限のある薬剤】 なし  
【主な有害事象】 編集中

【必要な検査】 編集中  
【根拠論文】 Lancet 376:687-697, 2010. Gastric Cancer 15:313-322, 2012.

【点滴の時間】 [day1~]73時間

【費用】 編集中

【その他】 対象患者:HER2+、トラスツズマブ:投与間隔が4週間を超える場合は、8mg/kg/日で投与。

カペシタビン投与量:BSA<1.36m<sup>2</sup>:2400mg/日, 1.36m<sup>2</sup>≤BSA<1.66m<sup>2</sup>:3000mg/日, 1.66m<sup>2</sup>≤BSA<1.96m<sup>2</sup>:3600mg/日, BSA≥1.96m<sup>2</sup>:4200mg/日。

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日												
					1	2	3	4	...	15	...	21					
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○												
2	ソルデム3A 500mL 硫酸Mg補正液 20mEq/20mL	1 B 0.4 A	側管	90分 AM8:00~	○												
3	ソルデム1 500mL	1 B	側管	90分	○												
4	生理食塩液 250mL フロイメント点滴静注用 150mg	1 B 1 V	側管	30分	○												
5	生理食塩液 100mL アロキン静注 0.75mg デカドロン注射液 1.65mg/0.5mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V 2 A 1 V	側管	30分	○												
6	生理食塩液 250mL トラスツズマブBS点滴静注用「NK」 注射用水 20mL 初回8mg/kg、2回目~6mg/kg	1 B - mg/kg 1 A	側管	初回90分、2回目~30分 トラスツズマブ溶解用	○												
7	生理食塩液 100mL	1 B	側管	15分	○												
8	生理食塩液 100mL ラシックス注 20mg/2mL	1 V 1 A	側管	15分	○												
9	生理食塩液 250mL シスプラチン点滴静注「マルコ」	1 B 80 mg/m <sup>2</sup>	側管	90分 遮光	○												
10	ソルデム3A 500mL	1 B	メイン	90分	○												
11	ラクテック注 500mL	1 B	メイン	9時間 残破棄	○												
12	ソルデム3A 500mL	1 B	メイン	8時間 AM0:00~		○	○	○									
13	生理食塩液 100mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V	側管	30分 AM6:00~		○											
14	生理食塩液 100mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 2 V	側管	30分 AM6:00~			○	○									
15	ソルデム3A 500mL	1 B	メイン	8時間		○	○										
16	ラクテック注 500mL	1 B	メイン	8時間		○	○										
17	カペシタビン錠「日医工」 1日目の夕~15日目の朝まで	2000 mg/m <sup>2</sup> /日	内服	1日2回朝夕食後	△	○	○	○	○	○	△						